教育広報

かけはし

第51号　平成13年9月28日発行
千代田区教育委員会

緑いっぱい　思い出いっぱい（箱根高原学校　昌平小）

主な記事

☆ 教育委員紹介
☆ シックハウス・シックスクールについて
☆ 平成14年度から区立小・中学校で使用される教科書が決まりました
☆ 新しくなった九段社会教育会館

仙石原の自然の中で、おいしい空気を
胸いっぱい吸い込みました。
明日の登山はがんばるぞ

＊教育広報「かけはし」は資源保護のため再生紙を使用しています。

教育委員紹介

高崎謙作教育長の退任により、平成13年7月17日付けで教育委員会は左記の構成となりました。

千代田区における数々の教育課題に一丸となって取り組んで参ります。

教育委員長
横山安宏

教育委員長職務代理
栗岩英雄

教育委員
大杉宏光

教育委員
曽根史子

教育委員（教育長）
若林尚夫

教育長就任のごあいさつ

千代田区教育委員会教育長
若林尚夫

このたび、教育長に就任いたしました若林でございます。

日頃から、保護者をはじめ地域の関係団体の皆様には、教育の発展・充実に対するご支援を賜りまして感謝申し上げます。

さて、我が国は、経済・社会のグローバル化や少子高齢化、科学技術の急速な発展と高度情報化の進展など、大きな社会の変革期に直面しています。

一方、学校では、いじめ、不登校、学級の荒れなどが深刻化し、かつ、学校の安全管理までもが脅かされております。

このような急激な社会の変化の中で、平成14年度から、学校完全週5日制や新学習指導要領の実施など、教育環境においても大きな転換期を迎えています。

また、生涯学習社会の時代を迎え、学校教育の役割と多様な学習機会の提供等、教育行政への需要は、益々大きくなっております。

国は、「教育改革国民会議」の最終報告を踏まえ、昨年12月、教育改革のための具体的な施策や法律改正を実施しました。改革の基本的な考え方として、これからの激動の社会に「生きる力」を、子どもたちにどのように育成するかというものであります。

このような中で、本区では、第三次長期総合計画を策定中でありますが、現状の千代田区の特性を維持・発展させ、次世代に引き継ぐとともに、誰もが住みたいと思える新たな「都心の魅力」を創出していくことを目指しています。

教育においては、子どもたちの創造性や個性を伸ばし、次代を担う主体性のある人材を育てることが重要であります。特色ある教育内容を充実し、歴史と伝統に培われた本区の教育の魅力をより一層高めていきたいと思います。

また、様々な価値観やライフスタイルを持った人々が、生涯を通じて、自主的な学習・スポーツ活動ができる社会づくりが求められております。社会参加のできる機会を充実し、生涯にわたり充実した生活と活動が実現できるよう、積極的に支援していきたいと思います。

今後とも、学校、家庭、地域社会がそれぞれの役割・特性を生かし、相互の緊密な連携を図りながら、本区の独自性及び独創性のある施策を展開して、学校教育及び生涯学習の充実・発展に全力を尽くす所存であります。

皆様のご理解とご支援を心からお願いしまして、ごあいさつといたします。

シックハウス・シックスクールについて

◆シックハウス症候群とは

学校や住まいの新築や改築等をきっかけに、建材や家具などに含まれる化学物質が引き起こす化学物質過敏症です。

健康上、特に問題のなかった子どもが、建造物から発生する化学物質で健康を害したり、アレルギーを持っている子どもが、発生する化学物質でアレルギー症状を悪化させたりすることがあります。

◆具体的な症状

○急な頭痛、吐き気
○鼻血
○アレルギー性皮膚炎の悪化
○皮膚の炎症、潰瘍などです。

◆予防策

現段階においては、「換気」が重要な予防策です。木造で風通しのよい家に比べ、マンションのような気密性の高い部屋では、特に注意が必要です。また、暖房時は、溶剤の蒸発量が増加するので、まめな換気が必要です。

冷暖房時に部屋を閉め切る場合は、吸気口と換気扇が有効です。吸気口と換気扇は離れた位置に設け、吸気は自然空気を取り入れるとより効果的です。

◆区立幼稚園や学校等、公共建築物では

公共建築物の建設を担当する総務部営繕課では、「健康被害を招く建材の使用抑制の手引き」を作成し、設計・施工の各段階でホルムアルデヒドや揮発性有機化合物等の使用を極力抑制するよう努力し、「利用者の健康に配慮し、安心して利用できる施設」づくりを行っています。

また、これらの新たな環境衛生問題解決のため東京都学校薬剤師会や東京都教育委員会において学校薬剤師に対する研修会を開催しています。本区においても幼稚園や小中学校の園長・校長並びに保健主任等の教諭に対して情報提供や研修会を開催し、化学物質過敏症の児童生徒やその保護者の訴えに対し、正しい理解と適切な対応を指示しています。

代表的化学物質とその使用材料

化学物質の名称	主な用途	具体的材料名
ホルムアルデヒド	合板などの接着剤として利用されている。発ガン性物質	合板・パーティクルボード・グラスウール（断熱材）・フローリング・ビニール壁紙
トルエン	接着剤や塗料の溶剤（揮発性溶剤）	油性ニス・木工ボンド・ポリウレタン、エマルジョン接着剤
キシレン	接着剤や塗料の溶剤（揮発性溶剤）	アルキド樹脂塗料・アクリル樹脂塗料
ベンゼン	接着剤や塗料の溶剤（揮発性溶剤）	
木材保存材	土台などの木材の防腐剤用	木材保存材（現場処理・薬剤注入）ただし、加圧注入、浸透処理したものの放散量はきわめて少ない。
可塑剤	材料を柔らかくする薬剤	クロス、フローリングなどの加工に利用されている。
防蟻剤	シロアリ駆除のための木材処理や土壌処理に使用されている。	防蟻剤（現場処理・薬剤注入）

（参考　厚生労働省「シックハウスに関する検討会報告」）

平成14年度から区立小・中学校で使用する教科書が決まりました

区立の小・中学校で使う教科書については、これまで東京都教育委員会が採択していましたが、都区制度改革の実現により、昨年度から、千代田区の教育委員会が教科書を採択する事になりました。

今年は平成１４年度から使用する教科書を採択する年になっており、千代田区教育委員会において、小・中学校の全ての種目（教科書の種類）ごとに検討しました。

採択した教科書は下記のとおりです。

なお、今回採択した教科書は、小学校は３年間、中学校は４年間使用します。

【問合せ】　教育委員会　指導室

区立小学校使用教科書

国語（光村図書出版）
写書（光村図書出版）
社会（東京書籍）
地図（帝国書院）
算数（東京書籍）
理科（東京書籍）
生活（東京書籍）
音楽（教育芸術社）
図工（東京書籍）
家庭（開隆堂出版）
保健（学習研究社）

区立中学校使用教科書

国語（東京書籍）
写書（教育出版）
社会・地理的分野（帝国書院）
社会・歴史的分野（東京書籍）
社会・公民的分野（東京書籍）
社会・地図（帝国書院）
数学（東京書籍）
理科・第１分野（学校図書）
理科・第２分野（学校図書）
音楽・一般（教育芸術社）
音楽・器楽（教育芸術社）
美術（日本文教出版）
保健体育（学習研究社）
技術・家庭（東京書籍）
英語（東京書籍）

ご利用ください 新しくなった九段社会教育会館

改修工事のため閉館していた九段社会教育会館が、8月21日（火）リニューアルオープンしました。

社会教育会館は、自主的かつ継続的な学習活動を目的としたサークル等の行う、学習・集会・研究・実習等の場として、区民の皆さまや在勤・在学の方々に幅広く利用されています。

このような状況のもとで、生涯学習ニーズの多様化や利用者層の拡大と併せて、設備機能の低下が目立ち、施設改修を実施いたしました。

改修工事は、どなたにも使いやすいように、バリアフリー化を進め、いっとき保育のための託児室を設けるなど、設備機能の充実を図りました。

誕生「九段ギャラリー」

談話室（2階）を整備し、作品等の発表（展示）会場として利用できる九段ギャラリーを設置しました。

2階　九段ギャラリー

第2学習室・第6集会室の新設

新たに第2学習室（3階）、第6集会室（5階）を設置しました。

多目的トイレ、託児室の新設

どなたにも施設が利用できるように、**託児室兼和室**とベビーシートやベビーキープを備え、車いすでの利用も出来る**多目的トイレ**を設置しました。

また、階段やエレベーターも点字案内等を設置したバリアフリー構造を取り入れ、一層の整備を図りました。

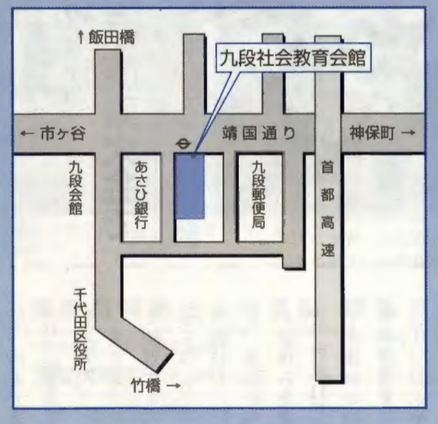
3階　託児室兼和室

多目的トイレ（ベビーシートは普段たたまれています）

九段社会教育会館施設案内

階	室名	定員（人）	面積（㎡）	使用内容	施設使用料（円） 午前（9時～12時）	午後（1時～5時）	夜間（6時～9時）	多目的トイレ設置階
6	レクリエーションホール	100	163	楽器演奏、コーラス、ダンスなどの練習会場。放送設備を備えたホールで、床は板張り、ピアノ設置	1,600	2,100	2,600	○
5	音楽視聴覚室	60	126	映画、音楽鑑賞、楽器演奏、コーラス等の練習会場。ピアノ設置	1,300	1,400	1,800	
	多目的室	35	70	演劇、コーラス、ダンスなどの練習、音楽活動も可能。床は板張り、ピアノ設置	1,000	1,100	1,400	
	第5集会室	10	14	グループ学習活動の会場	400	500	600	
	第6集会室	12	14		400	500	600	
4	実習室	40	133	陶芸、七宝焼、木彫、染色、手芸などの実習会場 ※電気炉、工作台あり	1,400	1,900	2,400	
	第1集会室	24	46	グループ学習活動の会場	800	1,000	1,200	
	第2集会室	12	19		400	500	600	
	*第3集会室	12	14	*第3、第4集会室は、スライディングドアを開けば、一部屋として利用できます。	400	500	600	
	*第4集会室	12	14		400	500	600	
3	第1学習室	45	83	講座、学習活動の会場	1,000	1,300	1,600	
	第2学習室	15	27		500	600	700	
	和室（大）	32	74	和裁、着付けなどの実習会場　姿見あり	800	1,000	1,200	○
	託児室兼和室(小)	16	37	和室（大）30畳　和室（小）16畳	500	600	700	
2	九段ギャラリー	50	145	作品等発表（展示）会場	団体(貸し切り) 全日2,000			○
1	事務室・インフォメーションコーナー							○

※ 陶芸用電気炉　素焼き1回あたり 2,000円　本焼き1回あたり 3,500円



地下鉄九段下駅下車
6番出口より徒歩0分

九段社会教育会館の利用申込み・問合せ

生涯学習振興課

電話　3234-2841

5階　広くなった音楽視聴覚室

講座やイベント情報などがたくさん掲示されている
インフォメーションコーナー（1階）

国連大学子ども作文コンテスト
中学生の部
最優秀賞受賞おめでとう

九段中学校三年生の鴨井祐未さんが「国連大学子ども作文コンテスト」(主催 国連大学、後援 朝日新聞社など)中学生の部で最優秀賞を受賞しました。
なお、この作品は8月5日付朝日新聞朝刊に掲載されました。

「違いを認めあう」

九段中学校
鴨井祐未(かもいゆみ)

私が初めて足を踏み入れた異国の地は、香港でした。そこはまるで日本と違いました。何と言おうか、とにかく全てが強烈なのです。広東人は声が大きくてさわがしいです。街のあちこちに豚の足やダックがぶら下がっています。タクシーやバスの運転はとても雑です。などなど書き出せばキリがない程のことに私は驚き、理解に苦しみました。

でも、今それらの悪印象をこう言い直すことができます。広東人は活気に満ちている。街はとても開放的。豪快で生きがいい。香港ってそんな素晴らしい国(地域)なんだと4年半暮らした結果思えるようになっていました。そんな私自身の気持ちの変化は、〝文化の違い〟を理解できた表れではないかと思います。

私がその違いを理解できたのは、日々の新しい発見や経験による感動のつみ重ねだと思います。私は日本人学校だったので英語も広東語も話せません。だからと言ってはなんですが、片言でも自分の言いたいことが相手に伝わった時、計り知れない満足感を味わったのを覚えています。

例えば、学校行事の中に、交流会がありました。初めのうちは皆照れているけど、段々不思議ととけ合い、言葉は通じなくても友達になれた気がしました。その他、いろいろな小さな思い出があります。このようなほんのささいな交流でも、私にとっては大きな喜びでした。

日本に帰国した今、自分はこのような体験ができて恵まれていたんだと思いました。日本人は違いを認めるということをあまりせず、少し他と違っていると差別したりするので、もっと大勢の人が国際交流を通じて違いを認め合えた時の素晴らしさを感じて欲しいと思います。

違いを認めることができれば、知らないものや嫌だったものも好きになることができます。国際交流とはそういうものだと私は思いました。

大会本番でチームベスト、自己ベストを記録!
一橋中学校水泳部 全国大会・関東大会で大健闘

写真左手より後列 遠藤さん 木枝さん 青木さん
前列 堀田さん 中山さん 大宅さん

7月の東京都中学校選手権大会の女子400mメドレーリレーで、わがチーム(中山香織(かおり)さん、木枝久実(きえだひさみ)さん、堀田亜沙美(ほったあさみ)さん、大宅美希(おおやみき)さん、青木唯(あおきゆい)さん)は、4分49秒00で標準記録を突破し、念願の全国大会出場権を獲得した。また、個人種目では、男子200m平泳ぎで、遠藤千賀英(えんどうちかひで)さんが2分37秒24で関東大会出場が決定した。全国大会は8月21日(火)~23日(木)の3日間、鳥取県米子市東山水泳場で、関東大会は、8月10日(金)~12日(日)栃木県小山市の県立温水プール館で行われた。

メドレーチームは、日頃全員がそろって練習する事は少なく、出場が決定してからは、リレーというチームワークが大切な競技だけに、自己の体調管理はもとより、責任を感じ、予選から出発まで緊張の夏休みを過ごしてきたようだ。出発当日、台風11号の影響が心配される中、学校で水泳部の練習に参加、全員そろっての引継練習を行い、米子へと向かった。8月21日(火)正午、開会式が行われた頃から、台風の影響で激しい雨が降り出すというコンディションの悪い中、予選が始まった。さすが全国大会、どのチームも力強く、美しいフォームで泳ぐ選手ばかりである。結果は4分45秒92と、都の予選より3秒も縮めたベストタイムを出した。残念ながら決勝には進出できなかったが、38チーム中、31位から17位と健闘し、満足できる結果となった。関東大会出場の遠藤さんも2分36秒74の自己ベストで15位と笑顔の結果が得られた。選手たちは、次の大会めざし練習しているが、一橋中学校で、この選手たちをめざす水泳部員にも大きな目標となったことだろう。

一橋中学校水泳部顧問
中根 秀文

夏休みの思い出

波があるとおもしろいね(富士見小)

遠泳のかけ声“エーンヤコーラ!”が保田の湾内に響く(一橋中)

金太郎に負けないわんぱくです
金時山山頂にて(昌平小)

東籠(ひがしかご)の塔山頂で笑みがこぼれました(今川中)

一日図書館員を体験して

一日図書館員(7/25、31、8/20、23)が千代田図書館で開催され、今年も多くの小学生が参加しました。

「心がドキドキした。『ありがとう』と言われてとてもうれしかった。」はカウンターでお客さんと接したときの感想、「すぐ見つかると楽しいけど、見つからないとあせってしまう、ちょっとむずかしい」というのは本の探し方の練習のときの声、また、「本はきちんと元の場所に戻さないといけないな」という声も聞かれ関係者は頼もしい「図書館員」に励まされる場面も。

来年も参加したいという声が聞かれ、和やかな雰囲気の中、一日図書館員は終了しました。

コンピュータを操作し、本を貸し出しました

平成13年度第2学期 道徳授業地区公開講座のご案内

区では、東京都教育委員会と共催して道徳授業地区公開講座を年9回開催します。

この講座は、学校関係者と保護者・地域の方々をはじめ広く区民の皆様に道徳の授業を参観していただき、学校における道徳教育のあり方や家庭・地域社会における心の教育のあり方、連携について相互の理解を深めることを目的としています。皆様の参加をお待ちしています。(事前の申込み等は必要ありません。会場に直接お越しください。)

道徳授業地区公開講座 開催予定

10月6日(土) 午前9:25~		
麹町中学校	(平河町2-5-1)	☎3263—4321
10月19日(金) 午後1:45~		
昌平小学校	(外神田3-4-7)	☎3251—0448
10月22日(月) 午前8:35~		
九段中学校	(富士見1-1-6)	☎3263—2091
10月26日(金) 午後1:40~		
和泉小学校	(神田和泉町1)	☎3866—3939
11月1日(木) 午後1:40~		
九段小学校	(三番町16-1)	☎3263—0564

きょういく 随想

五十年も前の小さな出来事を思い出して

千代田区立お茶の水小学校長
同　幼稚園長
桑原利夫

新世紀が始動しました。高度情報化社会の動きは一段と加速度を増しています。コンピュータ一つ取り上げても、社会から各家庭まで、その浸透度は実に多方面で、細部にまで及んでいます。今や、コンピュータを敬遠したら生活することさえ危うい状況です。

ところで、元号が平成に改まって十三年目。これは、平成に生まれた子どもが小学校を卒業する時間の経過を示します。毎日の生活の慌ただしさの中ではあまり実感できませんが、ふと考えると、何だか、昭和の時代が遠のいた感じでやや感傷的な気分にもなります。

そこで、急に浮かんできた自分の腕白期の出来事があります。およそ五十年程前の東京の下町、それも東京湾の潮の香りがする街でのことです。今夏のような暑い夏の日でした。当時のガキ大将に「明日、五円持ってここに集まれ。海に行くぞ。家の人に絶対内緒だ。」と告げられました。親に内緒、なかよしの仲間、尊敬する(?)ガキ大将、魅力的な遊び場です。そのスリル感と楽しみで前の晩の興奮は大変なものでした。

翌日の約束の時間に集まったのは、十二、三人。炎天下を歩いておよそ一時間ぐらいで目的地の東京湾の海に到着。今では臨海副都心の埋め立て地と化していますが、当時は遠浅の海。海岸の茂みに洋服を置き、素っ裸の海水浴です。プールの無い時代で、犬かき程度の泳力しかない者が大半でした。ガキ大将の泳ぎの見事さに見惚れ、いざという時は助けてもらえる(?)安心感の中で存分に水遊びを楽しみました。

いい加減疲れた頃に帰りの召集です。濡れた身体を乾かし、服を着て、家路に向かいます。ここで用意したお金の効果発揮です。疲れた身体での一時間近くの帰り道はしんどいものですが、当時の唯一の交通手段のバスの停留所が歩いて十分程度の所にあります。その乗車賃がそれです。始発のバスを待ち、座って帰るのです。今から考えても、彼の計算された生活の知恵には感心します。

ところが、ここでアクシデントです。中の一人がお金を落としたことに気づき、泣き出しました。その時の彼の怖さ。大声で怒り、殴りつけました。「何とひどいことをするんだ」と憤りさえ感じました。しかし、次の彼の行為にはびっくりしました。自分のなけなしのお金をその子にさっと握らせたのです。そして、自分はさっさと歩き出しました。バスが発車すると乗っている私達に元気に手を振りました。それを見て、何だか急に涙が出てきて、彼の姿がどんどん小さくなっていくのを見続けていたことを思い出します。

猛暑の今年、急にこの事を思い出しました。そして、当時の地域には、この種の遊びの名人、肌で年下の者の心と体を鍛えるリーダー、たくましく生きる生活の知恵を伝授するちょっと年の離れた憧れ的な存在の者がいたような気がします。決して物質的には豊かでは無かったが、遊びを創造・工夫する楽しさ、仲間の大切さを体験的に教えてくれる存在の者が身近にいたような気がします。

新世紀のキーワードである「共生」「共助」の心はこのような環境や体験を通して無理なく培われるように思います。しかし、バーチャルな世界に埋没しがちなコンピュータ社会の子どもにはどのような環境で、どのように働きかけていったらよいものかと改めて考えさせられた一時でした。

くわはら　としお
千代田区立小学校長会長

きょういく 随想

編集後記

いよいよ秋が深まってまいりましたが、今年の夏は、厳しい暑さが続きました。特に7月は気象観測が始まって以来の最高気温38度を記録するという日もありました。また8月には、水不足を受けて取水制限もありました。

気象観測といえば、台風への砦「富士山レーダー」が30余年に及ぶその役割を気象衛星に譲り、解体されました。一方、その気象衛星をはじめ様々な人工衛星を打ち上げる国産ロケットH2Aがその打ち上げに成功し、新しい時代の幕開けを予感させています。

九段社会教育会館も、生涯学習社会に対応すべく、大改修を行いました。多様な学習機会の場等を提供する施設として、多くの方々に利用されることを念頭に会館全体が見直され、様々な箇所が改善されています。ぜひ、ご利用ください。

「かけはし」についてのご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。

教育広報「かけはし」第五十一号
平成13年9月28日発行
編集発行／千代田区教育委員会
〒102-8688　千代田区九段南1-6-11
☎(3264)2111　内3114